

平成29年度 下妻中学校 学校だより

ブライト・フューチャー

～ 輝く未来のために ～

年間行動目標「時間・あいさつ・服装・清掃・言葉づかい」
平成30年3月20日(火)発行 No.15 発行責任者：校長 鈴木 悟



14歳誓いの言葉

夢発表

平成30年3月16日(金) 第2学年 立志の集い「一歩前進～輝く未来へ～」

立志の集いを迎えるにあたって

立志の集い実行委員長
武村 琉雅



本日、私たち2年生は無事に立志の集いを迎えることができました。この集いは、14歳の私たちにとってとても大事な節目、そして大人への第一歩だと思えます。今年のテーマは、「一歩前進～輝く未来へ～」です。自分たちの力で一歩前進して輝く未来へ近づこうという想いが込められています。私たちは「職場体験学習」や「下妻街道歩く会」の2つの行事を乗り越えてきました。「職場体験学習」では、働くことの大変さや責任の重さを知ることができました。そして、「下妻街道歩く会」では、足の痛みや疲れを感じながら強い気持ちをもって困難を乗り越えることができました。今日は、その時の気持ちを思い出しながらこの集いに臨みたいと思います。また、この集いでは一人一人が自分の「夢」を発表します。自分の将来のことをたくさんの方々に聞いていただき「有言実行」できるようにしたいです。最後に、これからの私たちにとってとても大切なことがあります。それは「感謝」です。どんなときでもいつも支えてくださった先生方や保護者の方々、そして今まで励まし合ってきた友人にもこの「感謝」の気持ちを忘れずに夢に向かった一歩を踏み出す日にしたいと思います。



保護者からの手紙



学年合唱「心の中にきらめいて」



「下妻街道を歩く会」感想発表

校長先生からのメッセージ



目標を達成するために、たとえ大きな壁にぶつかったとしても、「あきらめない心」、「粘り強さ」が、成功の鍵となります。ピョンチャンオリンピックでは、日本人が大活躍をしました。選手の誰もが自分の記録や相手の記録を乗り越えるために戦っていました。そこには、最後まであきらめない「粘り強さ」でみなぎっていました。

立志の集いに当たって、大人としてのスタートラインに立った皆さんには、無限の可能性が広がります。自己を確立するために、目標をもって、それに向けてどんな壁があっても「粘り強さ」を身に付けて、チャレンジしていきましょう。

